

八潮ネクサス株式会社  
2026年 運輸安全マネージメント

# 輸送の安全確保に関する基本理念

1. 八潮ネクサス(株)の安全方針は『安全は全てに優先する』
  - ・輸送の安全運行は、プロドライバーの社会的使命であることを十分に指導を行い、自身が認識して、冷静な判断・選択ができる育成を行う。
2. 輸送の安全を確保するため、安全に関する取組みを定め、PDCAマネージメントで取組みをしっかりと実施する。また、創意工夫によりPDCAサイクルがスパイラルアップするような取組みを行う。
3. 改善基準告示順守にむけて、運行管理者・乗務員に対する教育をしっかりと行い、拘束時間管理を徹底する。
4. 輸送の安全に関する情報等については積極的に公表する。

## 2. 安全に関する目標

	2025年実績		2026年目標
	目標	成績	目標
人身事故（自賠責保険使用）	0件	1件	0件
労災事故	0件	0件	0件
物損事故	2件	4件	2件
無事故継続日数	120日	87日	180日
自動車事故報告規則第2条に該当する事故	0件	0件	0件

### 3.輸送の安全の為に過去行った取組み

項目	内容
運行管理	<p>2015年10月 アルコールチェックの完全実施      2017年4月 出発帰庫時の対面点呼完全実施      2020年11月 乗務員の体温管理      2023年6月 アルコールチェック機種変更</p>
教育	<p>2014年より乗務員教育の内容を見直し      2015年1月から毎年1月に全体安全会議の開催、外部講師による講義 (開催中止2021年1月～2022年1月)      2019年9月 高齢者の適齢診断受講、安全運転指導      2020年 事故惹起者への定期個別指導      2022年1月、5月、2名適齢診断受診、診断表をもとに指導実施      2022年7月新入社員1名採用、初任診断、初任運転者講習受講      2022年4月～8月全員、日常点検を再度指導、教育実施      2022年9月～10月全員、『事故への警告ヒヤリ・ハット』、『見逃すな危険予測ポイント』動画をもとに事故分析、原因      2023年6月～10月、テールゲートリフター特別教育（社内教育実施、対象者・12名）      2023年4月～12月、グループ会社の事故事例動画をもとに指導、教育      2024年3月～9月（月2回） 乗務員2名、安全運転特別指導を実施      2025年1月19日（日曜日）全体安全会議実施      2025年3月、4月 3名について適齢診断表をもとに面談指導教育を実施 交通事故に関する講義、KYT訓練</p>
設備	<p>2019年 ドライブレコーダー360度撮影タイプ全車両装着      2022年 ドライブレコーダーを活用して物損事故（グループ会社動画含む）動画を視聴して、原因分析、再発防止策を全員に指導</p>
その他	<p>2014年 ドライバーコンテストに参加      2021年 安全性優良事業所（Gマーク）認定      2022年 大石乗務員、4月18日、危険度の高いヒヤリ・ハット発生          詳細・・走行中タバコを吸っていたら、足元に落下、走行しながら（時速20Km）4秒間、足元を見ながら運転を行い、電柱に左ミラー接触した事例          個別指導・・4月4日、4月18日、5月16日、5月31日、6月16日 合計5時間 技量・技術面・判断・選択ミス          内省的な面も含め実施（報告書別紙あり）      2023年 安全性優良事業所（Gマーク）12月更新 2024年1月～2026年12月末まで有効期限      2025年 熱中症対策 積込み業務で症状ができる可能性がある乗務員について空調作業服ファン付、ネックアイス支給</p>

## 5. 2026年 輸送の安全に関する取組み

取組み	担当者・狙い
①ドライバーに対する教育	担当者：猪狩、 月ごとにしっかりとした個人指導を実施する事で類似事故の撲滅 を目指す
②新人ドライバーへの指導強化 ・危険予知訓練をするため指導方法確立 ・ワンマン乗務前後のフォロー	担当者：猪狩 ・新入社員の運転レベルに応じた添乗指導を行い、安全輸送ができるまで時間をかける ・『事故への警告・ヒヤリ・ハット』動画をもとに危険予測のポイントを指導する
③車両整備の充実 ・日常点検に関する教育を実施し、始業前点検を完全実施する	担当者：猪狩 日常点検が適正にされているかを定期的に確認して、確実な日常点検の励行を実現する。定期的に日常点検項目を指導して知識を植え付ける
④業務会議の充実化	担当者：猪狩 運行管理者は運輸安全マネージメントの計画・実行・評価・改善を従業員に落とし込んで意見も取り入れる
⑤危険予知訓練の実施	担当者：猪狩 ・過去の事故事例動画を使用して、事故原因、判断・選択ミスを分析して再発防止策を取り決める
⑥事故後の対応	担当者:猪狩 事故後に速やかに事故対策会議を実施し、原因・再発防止策を把握し、類似事故撲滅に繋げる
⑦改善基準告示遵守	担当者:小川 業務会議で改善基準の完全順守を目指す

## 6. 安全12項目の教育予定

項目	1月	3月	6月	9月	12月		
担当	小川	猪狩	猪狩	猪狩	猪狩		
① トラックを運転する場合の心構え		○					
② トラックの運行の安全を確保する為に遵守すべき基本事項		○					
③ トラックの構造上の特性		○					
④ 貨物の正しい積載方法				○			
⑤ 過積載の危険性				○			
⑥ 危険物 省略				○			
⑦ 適切な運行経路及び当該経路における道路及び交通状況					○		
⑧ 危険の予測及び回避 (K Y T)	○						
⑨ 運転者の運転特性に応じた安全運転					○		
⑩ 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法			○				
⑪ 健康管理の重要性			○				
⑫ 運転支援装置を使用した適切な運転方式			○				

## 安全マネージメント 2025年PDCAサイクル

項目	P (プラン／計画)	D (ドゥ／実行)	C (チェック／評価)	A (アクション／改善)
①乗務員に対する教育				
②新入社員の指導強化				
③日常点検に関する教育		別紙に記入する		
④危険予知訓練の実施				
⑤事故後の対応				
⑥安全会議の充実				
⑦改善基準告示順守				